

ひと まち 文化 奏でるハーモニー♪

CAMFARE!

2019 WINTER

vol.01

東大阪市文化創造館 情報誌／カンファーレ！

スペシャルインタビュー

陸上自衛隊中部方面音楽隊

指揮者・演出家が語る

《カヴァレリア・ルスティカーナ》《パリアッチ（道化師）》



東大阪市文化創造館
HIGASHIOSAKA Cultural Creation Hall

陸上自衛隊中部方面音楽隊スペシャルインタビュー

Special interview

2月8日(土)の「陸上自衛隊中部方面音楽隊スペシャルコンサートin東大阪市文化創造館」の開催を記念して、兵庫県伊丹市、伊丹駐屯地に所在する中部方面音楽隊の隊長であり指揮者である柴田昌宜(しばた まさのり)3等陸佐とソプラノ歌手の鶴美衣(つぐみまい)3等陸曹にインタビュー。とても和やかな雰囲気で楽しく興味深いお話を聞けました!

一陸上自衛隊中部方面隊の守備範囲、役割など任務について教えてください。

柴田隊長：陸上自衛隊は、日本を5つの区域に分けて、北から“北部方面隊”、“東北方面隊”、“東部方面隊”、“中部方面隊”、“西部方面隊”というふうに配置し、防衛警備、災害派遣などを担任しています。

私たちは中部方面隊の直轄の音楽隊なので、担任する東海・北陸・近畿・中国・四国地区2府19県をまわり演奏を行っています。

一自衛隊は起床や就寝、食事の時間など行動面で制約・規則が多いイメージがありますが、実際はどうでしょうか。

チャイムなどが鳴るのでしょうか。

柴田隊長：チャイムではなくらっぱが鳴ります。自衛官はすべてらっぱの合図で動きます。朝6時に起床のらっぱ、食事の時間のらっぱ、休憩もらっぱで合図があります。学生時代とは違い、規則正しく、時間にはとても厳しいです。

一自衛隊に入られてから、生活の中で感じたギャップや驚いたことはありましたか。

鶴3曹：朝起きると隊員一人ひとりの様子を確かめるために「点呼」があります。トイレよりも歯磨きよりも何よりも真っ先に、服を着て点呼を受けることが驚きました。私は朝が弱いので、起きてすぐに階段をかけ下りるとか、急いで点呼の場所に集合するという、素早い行動を取らないといけないのが大変でした。

一音楽隊の役割と任務について教えてください。

柴田隊長：音楽隊は災害派遣などさまざまな活動の際に、隊員の士気高揚のため、音楽で隊員を勇気づけるというのが第一の役割です。次が、儀式・式典で演奏すること。

それから、自衛隊の活動を知ってもらうための広報活動として演奏会などを開催しています。

一隊員の士気高揚や儀式で演奏されているところを一般の人は見られないのでしょうか。

柴田隊長：昨年は100回以上の演奏をしましたが、そのうち3割は隊員の士気高揚や儀式・式典のための演奏でした。駐屯地が開放されている場合は一般の方が見にいらっしゃることもありますが、基本的には厳かな中で演奏を行いますので、一般の方にお見せする機会はありません。

一演奏する時の「想い」はどうですか。

柴田隊長：例えば災害派遣や、南スーダンへ派遣される部隊を激励して見送った時などには、「本当に頑張ってきてほしい」「元気で帰ってきてほしい」という想いで演奏しています。また東日本大震災をはじめとする災害に際しては、避難所へ赴き被災された方々の力になり、少しでも励ましたい、癒したいという想いで演奏を行いました。



一一般の自衛官と同じく普通の訓練や射撃訓練はあるのでしょうか。

柴田隊長：射撃を含め、自衛官として普通の訓練も行います。自衛隊には音楽隊のほか、医官であったり、パイロットであったり、いろいろな役割がありますが、基本的な訓練は同じです。

一日頃慣れない射撃の訓練は疲れないですか。

鶴3曹：そうですね。最初は小銃がとても重たく感じました。射撃訓練をすると、ここ(鎖骨付近)に青あざができます。音もかなり大きいですし、緊張もします。

柴田隊長：射撃に際しては耳栓をして訓練しています。

訓練といえば射撃だけでなく、格闘の訓練もしています。あとは救急法、荷物を持って長距離を歩く行進訓練、天幕を建てる訓練など防衛警備に必要な様々な訓練を行っています。



一音楽隊としての練習、活動をされる中で、自衛官として基本的な訓練もされているわけですが、体調管理が大変ですね。

柴田隊長：儀式なども含めて年間平均して100回程度の演奏を行っていますので、かなりハードで体調管理は大変です。僕たちはまだいいですが、鶴3曹は楽器が声なので、大変だと思います。

鶴3曹：風邪には気を付けています。防ぎ方は定番ですが、ビタミンCをとる、夜は11時までに寝るようにしています。マスクは欠かせません。飲み物を頻繁に飲んだりもしています。

一演奏回数も多いですが、広範囲な地域での移動が大変ですね。

柴田隊長：全員でバスに乗って移動します。自衛隊ならではだと思うのが、音楽隊が乗るバスや楽器を運搬するトラックは全て隊員が運転します。演奏する隊員が運転して、荷物の積載も自分たちで行います。プロのオーケストラであればステージマネージャーが人を手配してくれたりしますが、全て自分たちで行います。

一遠方への移動に新幹線などは使われないのでしょうか。

柴田隊長：新幹線は使わないです。全てバスです。四国の巡回公演を行いましたが、香川、愛媛、高知へは、バスとトラックで連なって移動しました。現地に着いたらみんなで楽器を下してセッティングをし、演奏が終わればみんなで片付けて、楽器を積んで帰ります。自衛隊ならではのやり方だと思います。

一そういうことで一致団結するのですね。

一おふたりへの質問ですが、音楽隊に入隊された理由を教えてください。

柴田隊長：私の出身は兵庫県で大阪音楽大学を卒業しました。大学でトランペットを学んだ後に指揮科に進み、在学中に陸上自衛隊が指揮者要員(幹部候補生)を公募していることを知りました。これからどう進むか悩み、親からも就職をどうするのかと心配されているときでしたので、大学でその公募の貼り紙を見て、それがきっかけでこの世界に入ることになりました。公募は毎年ではなく、数年に1回くらいのタイミングでしたので、運命だったのかなと思います。一それはご縁ですね。公募のチラシを見なかつたら、全然別の人生だったかもしれませんね。

鶴3曹：私は東京で大学院に通っているときに、食事をしながら音楽を聴けるレストランでアルバイトをしていました。そこで歌を歌ったときに、自衛隊地方協力本部の方がいらっしゃっていて、自衛隊で歌手を募集していると教えていただきました。大学院でオペラを深く勉強していた時期でしたが、自分の歌を日本人なので日本語で歌いたい、オペラで役を演じるのではなく、自分の歌を伝えたいという思いがあったタイミングでした。そのタイミングで募集のことを教えていただき、音楽隊について調べてみて、応募することにしました。

一お二人とも本当にご縁があったのですね。

一演奏会のない日の勤務日の1日についてお聞かせください。

柴田隊長：朝の出勤は8時15分、それから10時頃まで個人の練習や部隊運営のための事務仕事を行っています。年間約100回は演奏を行っていますので、本番がない日には練習を行います。10時から12時まで合奏。12時から13時まで1時間の休憩。13時から15時まで合奏をして、15時から17時の間は個人練習をしたり、事務仕事をしたり、体力練成をしたりしています。これがオーソドックスな1日のスケジュールです。



一休日はどのように過ごされていますか。

鶴3曹：休みの日は遅くまで寝ていたいです(笑)あとは、美味しいものを食べに行ったり、自然が好きなので、自然を感じるところに行っています。

柴田隊長：格好をつけるわけではないですが、やっぱり楽譜を見たり本を読んだりしている時間が長いです。音楽を無理やりやらされているとかではなく、好きなので、幸せな時間です。自衛官としての責任もありますが、音楽を集中してできるのは幸せです。

鶴3曹も「睡眠や美味しいものを食べる」とは言っていますが、休みの日でも1時間くらいは发声練習をしているはずです。

鶴3曹：しています！(一同笑う)



一思い出深い印象に残った演奏会、場所についてお聞かせください。

鶴3曹：演奏会ごとにいろいろと思い入れはありますか、地元（金沢）で歌うときは客席を見るとしている人がいっぱいいてくれて、中学校の先生や同級生、特に家族の顔が見えると、個人的な気持ちが溢れて泣きそうになります。一そういう瞬間があるから頑張れることもありますね。

柴田隊長：中部方面音楽隊での話ではありませんが、防衛省で勤務していた頃に、海外での演奏会を企画し、ヨーロッパやアメリカでも演奏を行いました。あとはオセアニアのパプアニューギニアで軍楽隊をつくるというプロジェクトがあり、私が担当者として、現地へ赴き、軍楽隊の編成や要員の選定、そして演奏の指導などを行いました。

一現地には楽器ができる人はいなかったのですか。

柴田隊長：全くいません。現地で「ギターが弾ける」「歌が歌える」という人をとにかく集めて、オーディションをして、40人のパプアニューギニアの軍楽隊を結成しました。その経験は大きいです。

いつからその軍楽隊が日本武道館で開催している「自衛隊音楽まつり」などに出演することがあれば嬉しいです。

一陸上自衛隊初の声楽要員として鶴さんが入隊されたことでのどのような変化がありましたか？

柴田隊長：これまで、少し上手な人が歌うという程度でしたが、鶴3曹は本格的に声楽を学んできていますから、彼女が歌うことは芸術表現のひとつです。吹奏楽と歌という形態も今まであまりなかったですし、そういう意味でも非常に大きな存在です。

一鶴さんはステージ上の透明感、のびやかな歌声に存在感があります。

柴田隊長：多くの方々からそのような声をいただきます。海上自衛隊の三宅3曹という女性が自衛隊初の歌手だったのですが、三宅3曹も存在感があります。彼女をきっかけに歌手を採用しようという動きになり、現在、歌手は全国の自衛隊音楽隊に5人います。中部方面隊としては、鶴3曹のおかげで活動の注目度が上がりました。

一今とても注目されている鶴さんですが、歌を通して伝えたい想いをお聞かせください。

鶴3曹：世界の平和だけでなく、社会の平和だったり、生きていろいろなことがあるなかで、音楽で救われたり、音楽を聴いて前に進もうと思える方がたくさんいると思うので、心の平和というか、全てが穏やかになればいいなと、そんな想いを歌で伝え続けられたらいいなと思っています。

一自衛官が歌唱するということの意義をお聞かせください。

鶴3曹：自衛官としての任務は国防だと認識していますが、今はいつ大きな災害が起きるかわ



かりません。今も同じ自衛隊の隊員が台風19号の災害派遣を行っていますが、家をなくしたり、傷ついたり、もし同じことが自分の身に起こったら、本当に生きる希望をなくしてしまうかもしれません。その状況の中で一番近い距離で被災された方に寄り添えるというのは、自衛隊にしかできない任務ですし、音楽隊は、音楽で励まし、心を癒すことができる。そして私は歌手として音楽で言葉を伝えることができるの、自衛隊の歌手が歌うという意味はそこにあるのかなと思っています。

一最後に…

おふたりからメッセージをお願いします。

柴田隊長：新しく素晴らしいホールで演奏させていただけることは本当に光栄です。コンサートを聴きにいらっしゃる市民の皆さんに、その素晴らしい空間で私たち音楽隊の音楽を奏でることができて、皆さんに感動していただけたらこれ以上のことはないと思います。是非たくさんの方々に鑑賞いただければと思います。

鶴3曹：東大阪市には伺ったことがなく、コンサートで初めて行くことになります。新しくできたホールで演奏できることを楽しみに、頑張ります。



Middle Army Band
Japan Ground Self-Defense Force

陸上自衛隊中部方面音楽隊
Japan Ground Self-Defense Force Middle Army Band

中部方面音楽隊は、兵庫県伊丹市に所在する方面総監直轄の音楽隊。昭和35年1月に創隊以来、近畿・東海・北陸・中国・四国の中2府19県の広範囲にわたり、年間約100回に及ぶ演奏活動を行っています。

主な活動として、隊員の士気高揚のための演奏をはじめ、自衛隊の儀式及び国家の諸行事での式典演奏や、定期演奏会、室内楽演奏会、ファミリーコンサートなどの各種演奏会があり、その他にも各府県市町村及び諸団体の公共的行事に参加し、中部方面隊の活動を幅広く広報しています。

また、学生に対する演奏指導や、レコード会社からの依頼によるCDの録音協力にも積極的に取り組んでおり、地域の皆様から親しまれる音楽隊として活動しています。



指揮／音楽隊長
柴田 昌宣 SHIBATA masanori
ソプラノ
鶴 真衣 TSUGUMI mai

<記入例>

往信用オモテ

返信用ウラ

63	577-0034	東大阪市御厨南二丁目3番4号 「陸上自衛隊コンサート」係	(白紙) ※ここには何も書かないでください。
----	----------	---------------------------------	---------------------------

返信用オモテ

往信用ウラ

63	□□□□□□□ 代表者郵便番号	①代表者のご住所 ②代表者のお名前(ふりがな) ③代表者の年齢・性別 ④代表者の電話番号 (日本中に連絡のとれる番号) ⑤東大阪市内在勤・在学の方は、勤務先または学校名 ⑥同伴者の年齢と性別 (最大3名様まで)
代表者のお名前		※車椅子席をご希望の場合は、往復ハガキに「車椅子席希望」とご明記ください。

陸上自衛隊中部方面音楽隊 スペシャルコンサート in 東大阪市文化創造館

2020年2月8日(土) 14:00開演(13:15開場)

東大阪市文化創造館 DreamHouse 大ホール

入場無料(未就学児入場不可) ※入場にはお申し込みが必要です。

申込方法 「往復ハガキ」にてお申込みください。

申込締切 2020年1月8日(水) 必着

申込先 〒577-0034 東大阪市御厨南二丁目3番4号
東大阪市文化創造館「陸上自衛隊コンサート」係

お願いとお知らせ

※車椅子席をご希望の場合は、ハガキに「車椅子席希望」とご明記ください。

※応募者多数の場合は東大阪市在住、在勤、在学の方を優先のうえ抽選となります。

※記載不備、郵便料金不足があるハガキにつきましては返信できません。

※重複でのお申し込みは無効とさせていただきます。

※ご応募いただいた個人情報は本目的および東大阪市文化創造館の情報を提供する以外に使用いたしません。

※締め切り後、1月25日(土)までに返信が届かない場合はお問い合わせください。

東大阪市文化創造館ロビーコンサートvol.2 関西二期会メンバーによる 名曲ガラコンサート

文化創造館では、気軽に音楽を楽しめる場としてロビーコンサートを定期的に開催します。
第2回目をご出演くださるのは関西二期会のみなさんです。オペラをはじめとした様々なジャンルの名曲を
すてきな歌声と共に届けします。

2020年1月11日(土) 14:00開演(13:30開場)

東大阪市文化創造館 1階エントランスロビー
入場無料（事前申し込み不要）

※椅子席には限りがございます。立見をお願いする場合がございます。
※イス席をご希望の方は開場時間の15分前から整列を行います。
また、お連れ様とお越しになられる際は全員お揃いになられてからご入場ください。
※整列開始時間よりも前にお並びいただくことはできません。
※事前の入場整理券の配布はありません。
※お連れ様の場所取りはご遠慮ください。

Program

ビゼー作曲

歌劇《カルメン》より“ハバネラ”

ヴエルディ作曲

歌劇《椿姫》より“乾杯の歌”

マシコタツロウ作曲

ハナミズキ ほか

出演：関西二期会



ソプラノ
荒巻 幸絵



メゾ・ソプラノ
上茂 優子



メゾ・ソプラノ
糸谷 栄里子



テノール
青砥 純司



バリトン
萩原 泰介



ピアノ
小林 聰子

1階エントランスロビーに 大きなクリスマスツリー登場！

2019年12月25日(水)まで!!



天井にも
秘密があるよ



指揮者・演出家が語る 『カヴァレリア・ルスティカーナ』『パリアッチ（道化師）』

世界的な指揮者ジュゼッペ・シノーポリのアシスタントを12年間務めたグイード・マリア・グイーダ氏は、三大テノールのホセ・カラース、ラ斐爾・ドミンゴなどと現場を共にしてきた。演出家のパオロ・パニッツァ氏は、ヴェローナ劇場で助演として活動した後、演出家助手・舞台監督助手・大道具まで様々なセクションの仕事をこなし、演出家としての道を歩んできた。関西二期会 第92回オペラ公演『カヴァレリア・ルスティカーナ』『パリアッチ（道化師）』は、舞台であるイタリアで生まれ育った二人が手掛ける。

台詞と音楽との結びつき

『カヴァレリア・ルスティカーナ』『パリアッチ（道化師）』は、理想主義を背景とするオペラ作品とは異なり、不倫・裏切り・殺人など生々しい市民層の現実を描いた『ヴェリズモ・オペラ』の代表作だ。

旋律には燃えるような激しい感情がそのまま表されており、グイーダ氏は「両演目ともヴェリズモらしいドラマチックな音楽が奏でられているところに魅力を感じます。『カヴァレリア』のジョヴァンニ・ヴェルガの台本は、イタリア人にとっても毎回ハッとさせられるほど、台詞がとても美しい。指揮者として大事にしていることは、台詞と音楽の関係。その繋がりを大事にしています」と力を込める。

パニッツァ氏は、大げさな演技ではなく『自然に歌い自然に演技する』ことを心掛けるという。「独特の甘い音楽に入ったと思ったら、『ダン』、とすごいエネルギーのある音楽に変わる。これはシチリアの男性の気質を表しています。『カヴァレリア』でも描かれていますが、南イタリアのそれぞれの国や町には、神様を祀るお祭りがあります。市民たちはお祈りをしていますが、裏切りがあれば名誉のために人を殺める。矛盾に満ちた世界で、みんなが仮面をかぶって生きている。そういうシチリアの風習や伝統文化が、音楽や台本に影響していると思います。幕開けにトゥリッドウが歌うローラへのセレナーデは、シチリアーノという方言が使われています。シチリアの舞台設定で、伝統の音楽を技法として取り入れて、その土地の言葉でオーケストラと一緒に歌う。これが僕にとってのヴェリズモなのです」。



演出家：パオロ・パニッツァ



指揮者：グイード・マリア・グイーダ

芝居に見る 人生の“真実”

愛と嫉妬が渦巻き、人間の悲喜がありのままに描かれた『カヴァレリア・ルスティカーナ』『パリアッチ（道化師）』。人間である限り消し去ることのできないテーマが、私たちを虜にする。パニッツァ氏は『パリアッチ（道化師）』について次のように解釈する。「このオペラを例えたら、マトリョーシカだと思います。芝居の中に自分がいて、自分の中に芝居があって、とても哲学的な作品です」。観客は登場人物の誰かに共感し、いつしか舞台と現実との境目がなくなるほど惹きこまれてしまう。

そこには言葉では表しきれない登場人物たちの心情を紡ぎ出す音楽の力がある。指揮台に立つグイーダ氏は、「客席にいらっしゃる皆さまに、特に聞いていただきたいと思っているのは、有名な『カヴァレリア』の間奏曲です。トゥリッドウに裏切られたサントウツアの絶望。世紀末のような彼女の絶望を感じながら振りたいと思います」と語る。誰しも、人生に一度や二度は絶望を感じることがあるが、この美しい旋律を聴いたとき、私たちの心にはどのような景色が過るのだろうか。

南イタリアの風習や伝統文化を踏まえ、忠実に音楽や台本が表現された舞台に、観客たちは人生の『真実』を垣間見るだろう。ヴェリズモ・オペラへの扉が、今開かれようとしている。

(インタビュー：金子真由)
「kansai Nikikai Opera」2019年10月号より

ヴェリズモオペラの二大傑作「カヴァレリア・ルスティカーナ」と「パリアッチ(道化師)」

東大阪市文化創造館 館長 渡辺 昌明

令和元年9月に開館した東大阪市文化創造館は音響にすぐれた本格的なコンサートホールの機能をいかし、関西フィルハーモニーによるこけら落とし公演を皮切りに、さだまさし、アリス、氷川きよしなど大物アーティストの公演を開催してきました。

そしてついに文化創造館に今回あらたに設置したオーケストラピットに初めてオーケストラが入るオペラ公演を開催することになります。今回関西二期会により上演されるオペラは、いずれもヴェリズモオペラの傑作と言われるピエトロ・マスカニ作曲の「カヴァレリア・ルスティカーナ」とルッジェーロ・レオンカヴァッロ作曲の「パリアッチ(道化師)」です。

作品の魅力や見どころを簡単に紹介しましょう。

ヴェリズモオペラとは

それまでのオペラはモーツアルトの「フィガロの結婚」「ドン・ジョバンニ」やヴェルディの「リゴレット」「椿姫」「アイーダ」のような王侯貴族や上流階級を扱ったものでした。

ヴェリズモオペラとはヴェリズモ（真実主義・現実主義）文学に影響されたオペラで、ローマやパリの王侯貴族たちの話ではなく、田舎で暮らす普通の庶民が主人公の物語（主に悲劇ですが）が抒情豊かな歌（アリア）と管弦楽で表現されています。

「カヴァレリア・ルスティカーナ」とは「田舎の騎士道」というような意味で舞台はイタリアのシチリア島の村、「道化師」も南イタリアの村が舞台です。

美しい音楽とは対照的な悲劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」

このオペラをご覧になったことが無い方でも「カヴァレリア・ルスティカーナ」の間奏曲をご存じな方は多いと思います。

9月1日の関西フィルハーモニー管弦楽団公演でも演奏されたこの間奏曲は、あらゆるクラシック音楽の中でも特に美しい旋律を持った名曲として知られています。

しかし、オペラそのものは美しい音楽とは対照的な男女の愛憎劇を描いており、間奏曲の後には悲劇が待っています。

序曲に続く哀愁に満ちたシチリアーナ「おお、ローラ」、合唱が美しい「復活祭の合唱」、自分の運命を悟ったトゥリッドウが母親にそれとなく別れをつける「母さんあのお酒は強いね」など、魅力的な音楽にあふれた作品です。

オペラの二本立てとは、夕食の時間まで帰れるの？

ところで、今回オペラを2作品上演するわけですが、一般的にオペラの上演時間といえば2時間で収まるものはまずなく、休憩をはさんで3時間や3時間半は当たり前です。

そのオペラを二本立てで上演するのでいったい何時間かかるのだろうとお思いの方もいるでしょう。ご心配なく、「カヴァレリア・ルスティカーナ」は一幕物のオペラのコンクールのために書かれた作品、「パリアッチ(道化師)」はその成功に影響されて、やはり別の一幕物のオペラのコンクールに出された作品です。それぞれ通常のオペラの半分ほどの時間で上演であり、二本立て公演が可能なのです。オペラに詳しい方や業界の関係者はこの二本立てを「カヴァ・パリ」と略して呼びます。パリは道化師のイタリア語「パリアッチ」のことです。

「今日は文化創造館に『カヴァ・パリ』観に行きます。」などと言えば、いっぽしのオペラ通です。

嫉妬と怒りに燃える「パリアッチ(道化師)」には芝居と現実の区別がつかなくなり…

後半に上演される「パリアッチ(道化師)」ですが、道化師のタイトルとは裏腹にやはり悲惨な結末が待っています。

田舎の街にやってきた旅芝居の一座に起きた悲劇を描いた作品ですが、なんといっても最大の見どころは劇中劇の中で愛人を若い男に奪われた嫉妬と怒りに燃える座長のカニオの姿でしょう。そのような気持ちの中で客を笑わせる「道化師」を演じなければならない座長のカニオが歌う「衣装をつける」は名曲中の名曲です。やがて芝居と現実の区別がつかなくなったり、彼は悲劇の幕引きを自ら引くことになります。

関西二期会 第92回オペラ公演

歌劇《カヴァレリア・ルスティカーナ》 歌劇《パリアッチ(道化師)》

※イタリア語上演、日本語字幕付き

2020年2月22日(土)16時開演(15時開場)

2020年2月23日(日)14時開演(13時開場)

東大阪市文化創造館  DreamHouse 大ホール

【チケットのお問い合わせ】 両日 残席わずか

東大阪市文化創造館チケットセンター 0570(08) 1515(10時~18時)

関西二期会チケットセンター 06-6360-4651(平日10時~18時)

チケットぴあ 0570(02) 9999(Pコード:166-568)

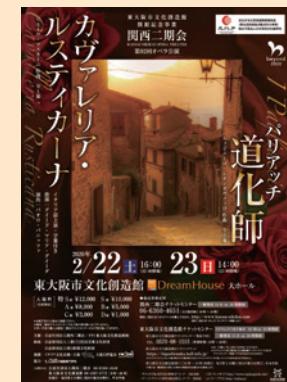
ローソンチケット 0570(084) 005(Lコード:55644)

CNプレイガイド 0570(08) 9999

イープラス (<http://eplus.jp/>)

特S席	12,000円
S席	10,000円
A席	8,000円
B席	5,000円
C席	3,000円
D席	1,000円

※全席指定。未就学児入場不可。



友の会「スクラムメイト」会員募集のご案内

年会費500円でおトクな会員特典をご利用いただけます!

特典1/ 優先購入

※対象外の公演がございます

特典2/ 優待価格チケット

※割引額は公演により異なります
※対象外の公演がございます

特典3/ メールマガジン配信

ご入会は
こちら



年会費 500円(税込)

※会員有効期限／1年後の入会月末まで

お問い合わせ

東大阪市文化創造館チケットセンター

TEL:0570-08-1515(10:00~18:00)

※会館内カフェレストラン・ピュッフェでの飲食割引特典(5%)もご利用いただけます!

TEL.06-4307-5772 FAX.06-4307-5778

<https://higashiosaka.hall-info.jp/>

受付時間／9:00~20:00(開館時間／9:00~22:00)

休館日／毎月第2火曜日・年末年始(12月29日~1月3日)

アクセス／近鉄奈良線 八戸ノ里駅 北へ約200m(徒歩約5分)

※駐車台数に限りがございます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

ウェブサイト

 Twitter



東大阪市文化創造館
HIGASHIOSAKA Cultural Creation Hall

指定管理者 PFI東大阪文化創造館株式会社
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南二丁目3番4号

「CAMFARE!」のパックナンバーは文化創造館ウェブサイトでご覧いただけます。

